

県タクシー協会の新たなアクションプラン！ 特殊詐欺通報タクシー運用開始!!

昨年の県内における特殊詐欺被害102件のうち、被害者が犯人グループの一員である「受け子」に直接現金を手渡したケースは43件で、被害全体の約4割を占めています。

昨年、県警察が検挙した「受け子」のほとんどが、現金の受け取り場所への移動手段としてタクシーを利用していた状況を踏まえ、富山県タクシー協会では、加盟事業者が保有するタクシーを特殊詐欺の受け子の疑いのある者を乗車させた際に積極的な通報を行う「特殊詐欺通報タクシー」として運用し、受け子の検挙活動に協力することにより、被害を未然に防止する新たなアクションプランを開始しました。



タクシーにステッカーを貼る県タクシー協会会長と生活安全部長



受け子手配下敷き

検挙された「受け子」の特徴等が記載されており、運行日誌などを記入する際に下敷きとして使用します。

受け子の特徴に当てはまるぞ!!



電子マネーを悪用した特殊詐欺被害を連日阻止!!

県コンビニエンスストア等防犯協会が2月1日から開始している高額電子マネーの販売時における注意喚起の取組により、前号で紹介した事例以降も被害阻止が続いており、全国から注目を集めています。

ファミリーマート高岡清水町店

2月9日、詐欺犯人からウェブサイトの利用料金未払名目で電子マネーによる支払いを指示された60歳代女性が、電子マネーを購入した後、店内で携帯電話により詐欺犯人にマネー番号を伝えていたところ、コンビニ店員が女性を制止し、警察に通報したことにより被害を防止したものの。

サークルK富山豊田本町店

2月20日、詐欺犯人からウェブサイトの利用料金未払名目で電子マネーによる支払いを指示された30歳代女性が、25万円分の電子マネーを購入しようとしたところ、コンビニ店員が女性に購入を思いとどまらせ、警察に通報したことにより被害を防止したものの。

サークルK本郷東部店

2月23日、詐欺犯人からウェブサイトの利用料金未払名目で電子マネーによる支払いを指示された20歳代男性が、12万円分の電子マネーを購入しようとしたところ、コンビニ店員が男性に購入を思いとどまらせ、警察に通報したことにより被害を防止したものの。

サークルK富山大久保店

3月2日、詐欺犯人からウェブサイトの利用料金未払名目で電子マネーによる支払いを指示された20歳代女性が、12万円分の電子マネーを購入しようとしたところ、コンビニ店員が女性に購入を思いとどまらせ、警察に通報したことにより被害を防止したものの。



お問合せ先

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話:076(441)2211(代表)